

# 伊予水引を活用したヒジャブ留の開発

支援機関 公益財団法人えひめ産業振興財団(女性創業サロン) 支援内容 課題整理とビジネスプランの策定 支援区分 創業

## 伊予水引・裕

### 事業者概要

社名／伊予水引・裕  
 代表者名／新山 由佳理  
 業種／製造販売業  
 所在地／四国中央市  
 設立／平成30年11月（予定）



伊予水引を使ったヒジャブ留

### 支援に至る経緯

女性創業サロンへ来所される前は、新山由佳理氏（以下、「相談者」という）は創業したい思いもありながら職業安定所で就職活動を行っていた。キャリアカウンセラーに就職相談をする中で、創業への思いもあることを話したところ、公益財団法人えひめ産業振興財団女性創業サロン（以下、「女性創業サロン」という）を紹介され来所されたことがきっかけである。はじめは、創業というよりも就職するうえで自分に何ができるのかという相談であったが、スキルの棚卸や経歴などをヒアリングしていく中で、創業への思いを語っていただいた。ビジネスプランとしてはまだ明確になっていない部分はあったが、社会問題に対する意識や地域貢献への思いを強く感じられたので、事業計画としてまとめてみて、実現性を図ってみたいことを勧めた。

### 支援内容

#### ・創業についての情報提供

開業は自分にはハードルが高いと先入観を持たれていたため、まずは開業や会社設立に必要な具体的な手続きや手順などをご説明した。

#### ・いよぎんビジネスプランコンテスト（以下、「ビジコン」という）への応募提案

事業計画も提出期限や発表の場があるとモチベーションも保ちやすいので、ちょうど1ヶ月半後に控えていたビジコン募集に関する情報提供を行った。

#### ・事業計画の策定方法とブラッシュアップ

事業計画を作っていくうえのポイント、仮説を裏付ける根拠の書き方やリサーチ方法などをご説明した。また、協力者や関係者に見てもらうための資料づくりなどを支援した。

## 支援の効果

相談者は創業してみたいと思う気持ちはありながら、ビジネスアイデアを発表する機会もなく、次の段階に進めていなかった。まずは自分に自信をつけていただくことが重要だと思い、実現の可能性を探るために事業計画の策定支援を行った。

目標なく事業計画を策定するのはモチベーションを保つのも大変なので、ビジコンに向けて事業計画をまとめていくことにした。

事業計画を策定していく中で、ビジネスプランがぼんやりとしていた理由が明確になり、ビジネスプランを実現するに当たり、何をしなければいけないかが具体化された。また自分の頭の中にだけ存在していた情報が明文化されることで家族や協力者の理解を得ることができた。そして、ビジコンでは見事「伝統産業奨励賞」を獲得し、大きな自信につながり、創業への励みになった。

## 今後の展開

今後も女性創業サロンを活用し、知識や情報の習得を行いつつ実際に水引業者を訪問する等して、人脈を拡げながら創業準備を進める。

また、創業してからは「伊予水引の販路の拡大と世界的ブランド力の向上」「伝統技術の継承」「地元高齢者の雇用創出」を目指していく予定。

## 事業者の声

専業主婦の私が就職活動をする中で、「女性創業サロン」があることを知り、何となく考えていたアイデアを曾我さんにお話したのが支援のきっかけでした。曾我さんはぼんやりした私の考えを丁寧に聞いてくださり、形にするお手伝いをしてくださいました。取りまとめたアイデアをビジコンに応募したところ、「伝統産業奨励賞」を受賞し創業に向け大きな励みになりました。



新山 由佳理

## 支援者の声

女性はライフイベントなどでどうしてもキャリアのブランクが生じ、スキルの高い方が自身のキャパや可能性を狭めてしまう方が多いように思います。相談者には夢を実現していただき、そんな女性を勇気付けていけるようなロールモデルのような存在になってほしいと願っています。



サブマネージャー  
曾我 奈津子